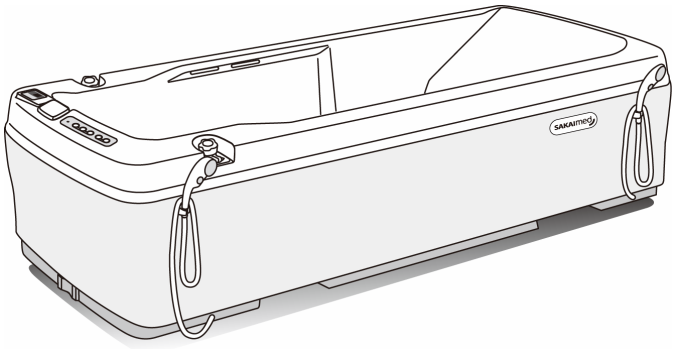
SAKAImed

取扱説明書

Elevale

コンパクト浴槽　エレベール

CEL－720



✱このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。

✱「取扱説明書」は
・1部を現場用として、常に参照できる状態を保ってください。
・1部を保存用として、大切に保管してください。

01-102⑪KZ

もくじ

安全上のご注意 …… 3
各部の名称 …… 6
操作パネルの働き …… 7
組み合わせ …… 8
ご使用になる前に …… 9
電源 …… 9
給湯水圧 …… 9
入浴剤の使用 …… 9
薬液及び銀イオン殺菌について …… 10
各部の操作 …… 11
給湯 …… 11
シャワー …… 12
浴槽の操作 …… 13
バブラー …… 13
浴槽停止装置 …… 14
お手入れの仕方 …… 15
このようなときには …… 16
機器の保守・点検について …… 17
保証とアフターサービス …… 18
仕 様 …… 19

用途

本製品は、介助を必要とする入浴者に、安全に心地良く入浴していただくと共に介助者の負担を軽くすることを目的とした入浴装置です。

特長

- **昇降式入浴装置です。**
  スイッチ操作で浴槽が静かに昇降し、ストレッチャーに乗った入浴者はそのままの姿勢で入浴可能です。
- **省スペース設計。**
  昇降式ながら本体をコンパクトに、内寸をひろびろと設計してあり、ゆったりした入浴ができます。
- **安全で効率のよい介助。**
  介助者が浴槽に接近できる浴槽形状、湯温がすばやく確認できる温度計。

安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、
各注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

注意事項を次のように区分しています。

⚠危険 ・・・ 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負うことに至るもの

⚠警告 ・・・ 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの

⚠注意 ・・・ 取り扱いを誤ると、
傷害または物的損害の発生が想定されるもの

絵表示の意味

禁　止：してはいけない「禁止」内容のものです。

強　制：必ず実行していただく「指示」内容のものです。

電源・給湯水圧・その他

⚠警告

サービスマン以外は、電源の接続を行わない
正しく接続しないと故障や事故の原因になります。

サービスマン以外は、給湯水の接続を行わない
正しく接続しないと水もれ等の故障や事故の原因になります。

適正圧力及び圧力比範囲となるよう管理
適正範囲を外れると、給湯やシャワーの湯温が急変することがあり、入浴者及び介助者がやけどをする恐れがあります。(P.9 参照)

入浴中の入浴者の状態に注意
水没等がないように、常に看視してください。

⚠注意

使用電圧は AC100 V ±5%の範囲内で使用する
範囲外の場合には機器の故障及び誤作動の原因となります。

この製品は、一部に天然ゴムを使用しています
かゆみ、発赤、蕁麻疹、むくみ、発熱、呼吸困難、喘息様症状、血圧低下、ショックなどのアレルギー性症状をまれに起こすことがあります。このような症状を起こした場合には、直ちに使用を中止し、医師に相談し、適切な措置を施してください。

⚠ 警告

給湯や差し湯は、温度計と手で必ず湯温を確認

温度が高いとやけどをする恐れがあります。特に浴槽内に入浴者がいる状態で給湯や差し湯をする場合には、足先等にかからないよう十分注意してください。

シャワーを入浴者にかける前だけでなく使用中も絶えず手で温度を確認

- 熱い湯が配管内に溜まっている場合がありますので、確認する前に安全な所に吐水して、最初の湯は捨ててください。
- 温度調節ノブを回した後、湯温が設定温度になるまでに数秒かかりますので注意してください。
- 温度調節ノブで温度調節した後でも、給湯・給水の水圧の急変により、シャワーの温度が急に変わることがありますので常に手で湯温を確認してください。

温度調節ノブはゆっくり回す

急に回すと温度が急激に変化し、やけどをする恐れがあります。

シャワーをかけたままにして入浴者から離れない

介助者が離れている間に温度が急変し、やけどをする恐れがあります。

高温のお湯を使用した後は、必ず温度調節ノブを元に戻す

そのままにしますと、次に使用するときにやけどをする恐れがありますので、低温側に回して、しばらく湯を流してください。

⚠ 注意

流量調節ノブはゆっくり回す

ノブを閉の方に急に回すと、水圧が高くなり配管から水漏れを起こす原因になります。

使用後は流量調節ノブで湯を止めてから、シャワーホース内の加圧水をすてる

手元ボタンのみでシャワーの ON/OFF 操作を行っていると、シャワーヘッドの寿命が短くなります。またホース内に加圧水を残こしたままにすると故障の原因になります。

入浴剤・薬液

⚠ 危険

次亜塩素酸ナトリウムは酸性の製品の近くに置いたり、一緒に用いない

人体に有害な塩素ガス等の発生の恐れがあります。万が一塩素ガスを吸込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

⚠ 注意

当社指定外の薬液を使用しないまた、銀イオン殺菌装置と入浴剤・薬液を併用して使用しない

イオウ系の薬液等は浴槽の金属部や電気部品、ゴム部品等を腐食させます。ご使用になり装置が故障した場合は、保証期間内の製品でも、保証対象となりませんのでご注意ください。

入浴中に薬液の投入は行わない

入浴者に健康被害を及ぼす恐れがあります。

推奨濃度より濃い濃度で殺菌しない

機器の破損につながる恐れがあります。

薬液を取り扱うときは、容器に書かれている使用上の注意をよく読む

- 各注意事項をお守りください。
- 周囲に薬液がこぼれた場合は水でよく洗い流してください。床やフレーム等の変色や錆の原因となります。

薬液を使用したときは、入浴作業終了後、きれいに洗い流す

残っていると、変色や錆の原因となります。

着色性及びイオウ成分の入った入浴剤は、使用しない

ご使用になると、よごれを落としにくくなったり、金属の腐食等を起こす恐れがあります。

ご使用後

⚠ 注意

操作スイッチにシャワー等で水をかけない

水がかかると電気系統の故障の原因になります。

使用後は、必ず排水をする

- 浴槽はビニルエステル系の FRP 製であり、長時間（24 時間以上）水を張っておきますと侵食される恐れがあります。また、水垢などが浴槽にこびりつき汚れが落ちにくくなります。
- 排水する際は浴槽を下限まで下げてから排水栓(２か所)を抜いてください。浴槽が上がったまま、排水を行うと水が飛び散ります。

使用後は、必ず換気を行い室内の湿度を下げる

湿気による錆やかびなどの発生を抑えます。

使用後は、必ず電源を切る

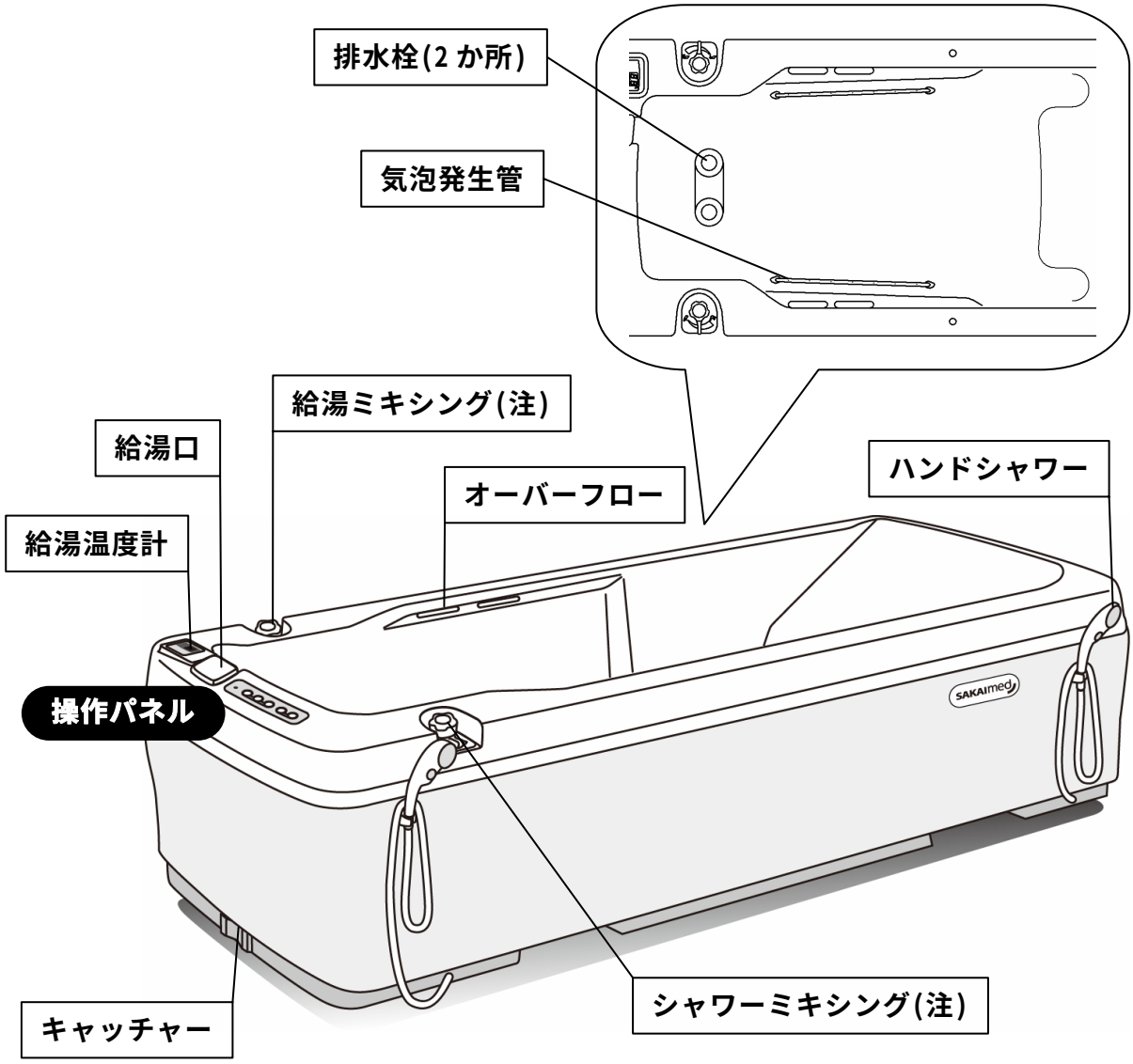
事故を防止します。

納入時のビニールカバーは、破棄する

製品にかけて使用すると、錆などが発生しやすくなるので、絶対に使用しないでください。

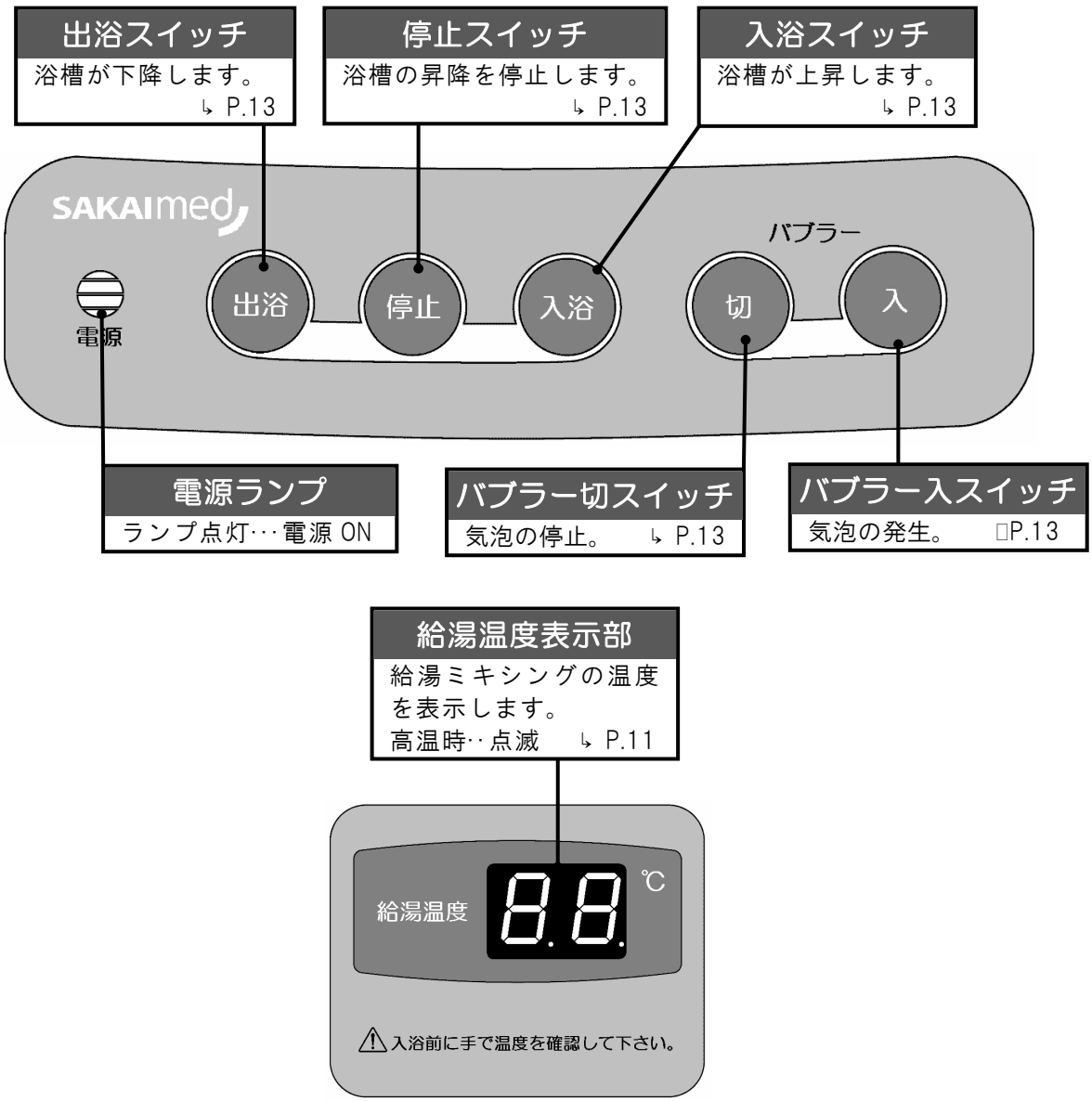
各部の名称

浴槽本体（CEL-720）



（注）お客様のご要望により、給湯ミキシングとシャワーミキシングの位置が上の図と逆にセットされる場合がありますので、表示を確認の上使用してください。

操作パネルの働き


出浴スイッチ
浴槽が下降します。
↳ P.13
停止スイッチ
浴槽の昇降を停止します。
↳ P.13
入浴スイッチ
浴槽が上昇します。
↳ P.13
SAKAImed
バブラー
出浴
停止
入浴
切
入
電源
電源ランプ
ランプ点灯･･･電源 ON
バブラー切スイッチ
気泡の停止。 ↳ P.13
バブラー入スイッチ
気泡の発生。 □P.13
給湯温度表示部
給湯ミキシングの温度を表示します。
高温時･･点滅 ↳ P.11
給湯温度
88
℃
⚠入浴前に手で温度を確認して下さい。

組み合わせ

✹ 浴槽の構成　CEL-720

浴槽本体（気泡発生装置内蔵）　…１台
ハンドシャワー　…２基

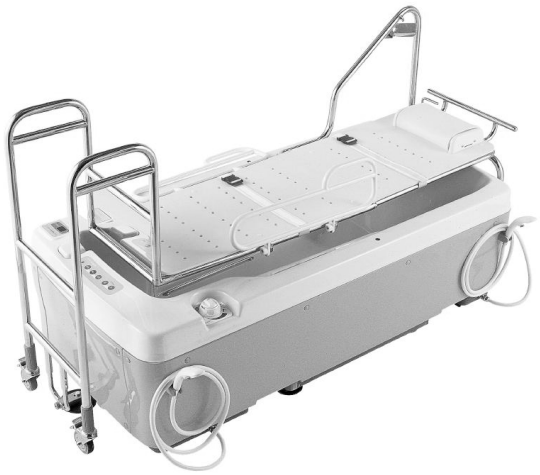
✹ 周辺装置(別売り)

片持型ストレッチャー　・・・・・WT-720β
ゲート型ストレッチャー　・・・・・WT-720αR(右用)
WT-720αL(左用)

浴槽とストレッチャーを組み合わせて使用します。
操作方法については、各々の 取扱説明書 をご覧ください。

（組み合わせ例）

浴槽１台・片持型ストレッチャー１台



浴槽１台・ゲート型ストレッチャー（左用）１台

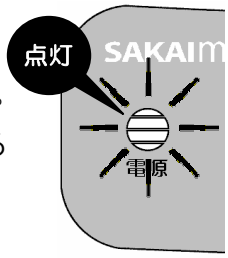
ご使用になる前に

ご使用前に本製品について P.17 の**始業点検項目**にもとづき、始業点検を実施してください。またこれ以外でも部品が破損しているなど、日頃お使いになられていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、電源を切って最寄りの営業所にご連絡ください。

破損、異常を感じたままのご使用は、危険ですから絶対におやめください。

電源

使用前に必ず浴室の浴槽用電源のブレーカーを点検してください。浴室の浴槽用電源を入れ、浴槽操作部の電源ランプ類が点灯していることを確認してください。



給湯水圧

入浴装置に供給される湯及び水の適正使用圧力は 120～150 kPa(約 1.2～1.5 kg/㎠)です。圧力比は変動を含んでも最大 ２：１ です。適正範囲内でご使用ください。

> ⚠**警告**　**適正圧力及び圧力比範囲となるよう管理**
>
> 適正範囲を外れると、給湯やシャワーの湯温が急変することがあり、入浴者及び介助者がやけどをする恐れがあります。

入浴剤の使用

入浴剤は、使用上の注意をよく読んで、浴槽(FRP)や配管等に悪影響を及ぼさない製品を使用してください。ただし、粉末状の入浴剤は、溶け残ったものが配管内に付着しますと故障の原因になりますので、使用しないでください。

薬液及び銀イオン殺菌について

✹薬液について

薬液で浴槽水を殺菌する場合は、**次亜塩素酸ナトリウム（6%溶液）**を使用してください。他の薬液を使用したり、他の薬液と混ぜて使用しないでください。

（入浴終了後の浴槽の殺菌方法は P.15 参照）

＜浴槽水の殺菌＞

◎入浴作業 1 時間毎を目安に実施してください。

1.満水時に**塩素４cc** の薬液を浴槽へ投入します。（満水の湯量、約 345ℓに対して、0.6ppm の塩素濃度になります。ー当社推奨値ー）

※入浴者が入っていないのを確認してください。

2.お湯をよく撹拌します。

3.入浴者を浴槽に入れます。

※入浴中には塩素を投入しないでください。

> ⚠**危険　次亜塩素酸ナトリウムは酸性の製品と一緒に用いない**
>
> 人体に有害な塩素ガス等の発生の恐れがあります。

✹銀イオン殺菌装置について

銀イオン殺菌装置を本製品に接続し使用すると、FRP 表面が黒ずむ事がありますのでご了承ください。また、銀イオン殺菌装置を使用した場合は、入浴剤・薬液は併用しないでください。黒ずみを促進させる恐れがあります。

●ご使用中に…

万一故障が発生したら、ただちに入浴者を安全な場所に退避させた後、使用を中止して最寄りの営業所へご連絡ください。

各部の操作

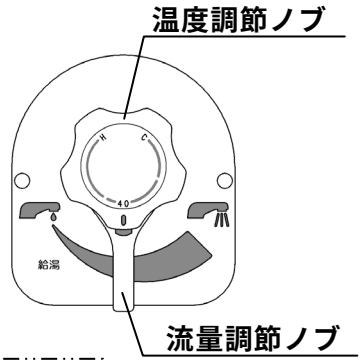
給湯

給湯は、浴槽操作部の給湯ミキシングバルブで行います。

◎給湯する前に浴槽の排水栓(2 か所)がしっかり閉じていることを確認してください。

ご注意 使用前に表示を確認してください。お客様のご要望により、給湯ミキシングバルブとシャワーミキシングバルブが入れ替わっている場合があります。

1 流量調節ノブを回すと給湯口から浴槽へ給湯を開始します。



⚠ 注意　流量調節ノブはゆっくり回す

2 操作部の給湯温度計を見ながら温度調節ノブを動かして給湯温度を設定します。温度調節ノブを「H」の方に回すと温度が上がり、「C」の方に回すと温度が下がります。

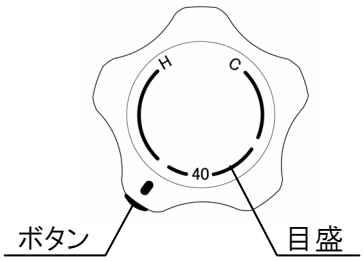
温度が約 44℃以上の場合、給湯温度計のデジタル表示が点滅をして、温度が高いことを知らせます。

⚠ 警告　給湯や差し湯をするときは、必ず温度計と手で温度を確認

温度が高いとやけどをする恐れがあります。

3 温度調節ノブには、誤って熱湯を出さないようにボタンが付いています。(温度調節ノブを「H」の方に回すと、目盛“40”付近で停止します)

高温のお湯を出す場合には、ボタンを押して温度調節ノブを回すことにより使用できますが、やけどの恐れがあるため、通常はノブの停止位置より温度の低い範囲でご使用ください。



⚠ 警告　高温でお湯を使用した後は、必ず温度調節ノブを元に戻す

4 お湯は浴槽内に貼られている青いレベルマークを目安に給湯し、流量調節ノブを回して、給湯を止めます。

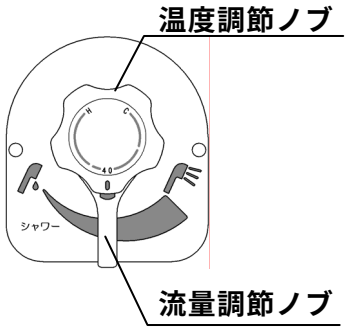
参考 浴槽内の青いレベルマークの水位で給湯を止めますと、オーバーフローする湯量を節約することができます。

シャワー

本製品には、シャワーミキシングバルブ 1 基、ハンドシャワーが左側または、右側に 2 基装備されています。

ご注意 使用前に表示を確認してください。お客様のご要望により、給湯ミキシングバルブとシャワーミキシングバルブが入れ替わっている場合があります。

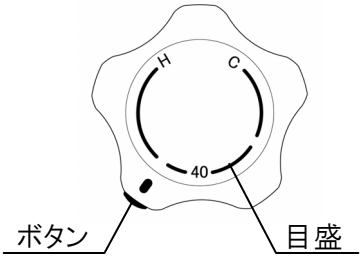
1 流量調節ノブで、シャワーの開閉及び流量調節を行います。



⚠ 注意　流量調節ノブはゆっくり回す

2 温度調節ノブで、シャワーの温度調節を行います。温度調節ノブを「H」の方に回すと温度が上がり、「C」の方に回すと温度が下がります。

3 温度調節ノブには、誤って熱湯を出さないようにボタンが付いています。(温度調節ノブを「H」の方に回すと、目盛 “40” 付近で停止します)



高温のお湯を出す場合には、ボタンを押して温度調節ノブを回すことにより使用できますが、やけどの恐れがあるため、通常はノブの停止位置より温度の低い範囲でご使用ください。

⚠ 警告 ・シャワーを入浴者にかける前だけでなく使用中も絶えず手で温度を確認

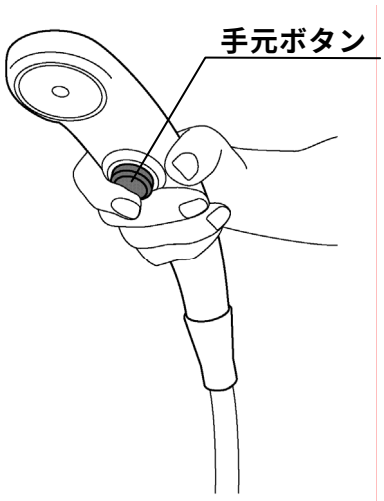
熱い湯が配管内に溜まっている場合がありますので、確認する前に安全な所に吐水して、最初の湯は捨ててください。

・温度調節ノブはゆっくり回す

・高温でお湯を使用した後は、必ず温度調節ノブを元に戻す

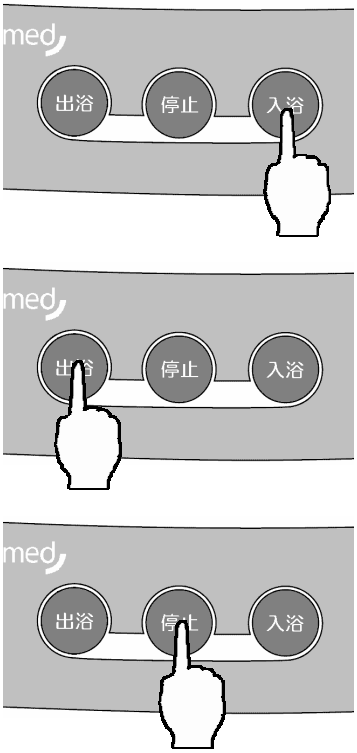
・シャワーをかけたままにして入浴者から離れない

4 ハンドシャワーは、手元ボタンを押すごとに吐出の ON, OFF を切り換えることができます。



⚠ 注意　使用後は流量調節ノブで湯を止めてから、シャワーホース内の加圧水をすてる

浴槽の操作



- 上昇

  入浴スイッチを押します。

  浴槽は上限の位置で停止します。

- 下降

  出浴スイッチを押します。

  浴槽は下限の位置で停止します。

- 停止

  停止スイッチを押します。

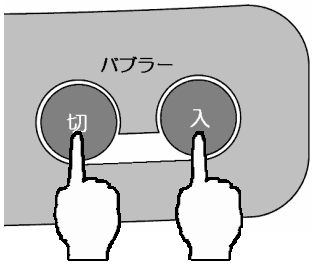
  浴槽を任意の位置で停止させることができます。

警告　入浴中の入浴者の状態に注意

常に観察し、水没等が発生しないようにしてください。

バブラー

バブラー入スイッチを押すと浴槽の底面から気泡が発生しますので気泡浴として入浴できます。停止させるときはバブラー切スイッチを押します。



浴槽停止装置

本製品には、浴槽破損防止のために浴槽停止装置が内蔵されています。

片持型ストレッチャー(WT-720β)を使用し入浴を行うときに、誤って必要以上に担架を下げすぎたり、また浴槽を上げすぎてしまい担架と浴槽が接触した場合、浴槽の破損を防止するために浴槽停止装置が作動し浴槽の上昇を停止させます。

✹浴槽停止装置が作動した場合

浴槽の出浴スイッチを押し浴槽を下げ浴槽と担架が接触していない事を確認してください。

- 本装置は、万一のときの安全装置であり通常時は、担架と浴槽を接触させないように注意してご使用ください。
- 体重の軽い入浴者の場合は安全装置が働かない事がありますので注意してください。

お手入れの仕方

- ホースやシャワー等で洗浄するのは、浴槽内側だけにしてください。外側、特に操作部や浴槽昇降駆動部には絶対に水をかけないでください。浴室床面を洗う際には水がかからないように注意してください。
- 操作スイッチは雑巾等で軽く拭く程度にしてください。
- 本浴槽は FRP 製です。たわし等で擦りますと傷がつきますので、スポンジ等の柔らかいものを使用し、洗浄してください。
- ステンレス部は水滴をそのままにしておくと水垢が残り汚くなります。乾いた布で水滴をきれいに拭きとってください。
- 本浴槽は油圧駆動方式を採用しています。オイルタンク内にごみや水分が混入すると故障の原因となりますので、年に一度作動油の交換が必要です。
  (当社サービスマンにご用命ください)
- **浴槽殺菌方法**（塩素濃度　約 1ppm の殺菌）
  ◎毎日の入浴作業終了後に、実施してください。

	作　業　手　順	備　　考
1	担架付ストレッチャーを浴槽に入れる	
2	浴槽に 水(湯)を入れる（追加する）	満水近くまで入れます。
3	**塩素７cc**を浴槽へ投入	液は**次亜塩素酸ナトリウム 6%溶液**。 （満水の湯量、約 345ℓに対して、1ppm の塩素濃度になります。－当社推奨値－） **担架に直接、液をかけないでください。**
4	バブラーを 30 秒間作動	湯を撹拌し、殺菌します。
5	2 分間放置	
6	バブラーを 30 秒間作動	
7	担架付ストレッチャーを出す	
8	他の担架付ストレッチャーを入れて、4～7 を繰り返す	全ての担架付ストレッチャーを同様に殺菌します。
9	排水する	バブラーも作動させて排水する。
10	浴槽・担架付ストレッチャーをシャワーで水洗いする	塩素をよく洗い落とします。
11	バブラーを 30 秒間作動	バブラー内の排水をします。
12	乾拭きする	
13	電源を切り、室内を換気する	

このようなときには

症　　状	原　　因	対　　策
電源ランプがつかない。	ブレーカーが落ちている。	ブレーカーを上げてください。
入出浴スイッチを押しても動かない。	電源が入っていない。	電源を入れてください。
	油圧系統のトラブル。	最寄りの営業所にご連絡ください。
	電気系統のトラブル。	最寄りの営業所にご連絡ください。
昇降時に途中で停止してしまった。	浴槽停止装置の作動。	担架と浴槽の位置の確認。
	駆動系のトラブル。	最寄りの営業所にご連絡ください。
昇降時に異音がする。	グリス切れ。	最寄りの営業所にご連絡ください。
給湯水の吐出量が一定しない。	圧力調整弁の目詰まり。	最寄りの営業所にご連絡ください。
給湯温度が一定しない。	圧力調整弁の目詰まり。	最寄りの営業所にご連絡ください。
	圧力比が使用条件外。	圧力比を適正値に調節してください。
給湯温度が低すぎる、または高すぎる。	ミキシング調整不良。	ミキシングを再調整してください。
	給湯水の圧力比が使用条件外。	圧力比を適正値に調節してください。

・その他、ご不明な点につきましては最寄りの営業所にご相談ください。

・ご使用中万一故障が発生したら、ただちに入浴者を安全な場所に退避させた後、使用を中止して最寄りの営業所へご連絡ください。

機器の保守・点検について

- 本製品については、機器の管理者の方が以下の点検項目にもとづき、必ず始業点検（日常の製品使用前）を実施してください。
- 長期間使用しなかった製品を使用再開する場合は、機器が正常に動作するか十分な点検を行ってください。
- **点検時に異常が発見された場合**は、製品の使用を中止して最寄りの弊社営業所までご連絡ください。
- 清掃等の簡単な保守は機器の管理者等によって実施するようお願いいたします。

● 始業点検項目

区分	点検内容	点検方法
（電源投入前）外観	周囲の障害物の有無	目視
	カバーのガタつき、取付ネジの緩み、脱落	目視 及び、触って確認
	浴槽内の汚れまたは、不要物	目視
	給湯口からの湯の漏れ	目視
（電源投入後）機能	電源ランプの点灯	目視
	給湯中の給湯温度計の温度表示	手を給湯口にあてて湯が適温であることを確認し、表示と比較
	給湯ミキシングバルブの温度調整	高温側と低温側に回し温度表示が変化することを確認
	給湯完了後の湯温	手で浴槽内の湯が適温であることを確認
	シャワーミキシングバルブの温度調整	温度調整ノブを回し高温低温の調整が可能か手で確認 （確認後、40℃前後の適温に戻すこと）
	浴槽の昇降	スムーズに昇降・停止することを確認

● 定期保守点検契約のお勧め

製品を長期間正常な状態で安全に使用できるように保証期間後の「保守点検契約」の締結をお勧めします。詳しくは「保守点検契約のお勧め」をご覧になるか、弊社最寄りの営業所へお問い合わせください。

保証とアフターサービス

✹ 保証書と保証期間

- 保証書(別添)はよく読んで大切に保管してください。保証書がありませんと保証期間中でも代金を請求させていただく場合があります。
- 保証期間は、正常な使用状態で故障した場合、本体フレーム及び FRP 部品は 5 年間、それ以外は 1 年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

✹ 修理を依頼される場合

- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。
  - ・機種名　：　*CEL-720*
  - ・お買い上げ年月：　　年　　月
  - ・故障状況(できるだけ詳細に)
  - ・住所，氏名，電話番号
- メーカーより指示のあるとき以外は、決して開けたり分解しないでください。

✹ 耐用期間

10 年：保守点検などの当社推奨環境で使用された場合

✹ 損耗品

（使用により、磨耗･劣化･変質等が生じ、本来の機能が発揮できなくなるもの）

- 正常な使用において、交換の目安が**約２年**のもの。
  シャワーヘッド / 作動油

- 正常な使用において、交換の目安が**約３年**のもの。
  ミキシングバルブ / シャワーホース / 給湯・給水ホース / 油圧ホース・チューブ / 温度センサー / 止水栓パッキン

点検の時期が来ましたら弊社営業所までご用命ください。点検して必要により有償交換いたします。

✹ 保守部品の保有期間

保守用性能部品の保有期間は、販売中止後 10 年です。ただし、性能部品が製造中止などにより入手不可能になった場合は、保有期間が短くなる場合もあります。

仕 様

型式		CEL-720
外形寸法(Ｌ×Ｗ×Ｈ)		1955×935×638～1058 ㎜
浴槽内寸法(Ｌ×Ｗ×Ｈ)		1730×730×430 ㎜
湯量		約 345ℓ
質量		約 320 ㎏
昇降ストローク		420 ㎜
電源		単相 100V 50/60 Hz 15Ａ
電力		730/1030W
材質	フレーム	スチール製・粉体塗装仕上
	浴槽・浴槽カバー	ＦＲＰ製
昇降方法		電動油圧式：低騒音型油圧モーター AC100V 400W
バブラー		送風機：ＡＣ100Ｖ 220W

注)都合により予告なく仕様の変更を行う場合があります。